

東奥日報

2026年(令和8年)4月4日(土曜日) (11)

八戸工業大



大学院新入生を代表して宣誓する林崎さん

八戸工業大学は3日、本年度の入学式を八戸市の同大体育館で行った。工学部、感性デザイン学部の200人と大学院12人が知的成長や社会貢献を目指し、新たな一歩を踏み出した。

船崎健一学長は告辞で「学びのインプット、分解吸収、再構築、アウトプットの繰り返し、新たな可能性を引き出すとともに成長を支える原動力となる。そこに感動が加わり、成長のエンジンはさらに機能を発揮する」と述べ「楽しくなければ大学ではない。ぜひ

チャレンジを」と強調した。新入生を代表して、大学院工学研究科博士前期課程社会基盤工学専攻の林崎航太さん「同市出身」が「学術研究を通して深い専門性と豊かな人間性を培い、社会の平和と発展に寄与する」、工学部工学科の齊藤康茄さん「同」が「社会の発展に貢献できる人材となるべく努力する」と宣誓した。

(千葉真由美)

※「この画像は該当ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです」